

平成26年度協働教育基盤形成事業

お父さんたちのネットワーク会議

日時：平成26年5月31日（土）午後2時～午後4時30分
場所：多賀城市中央公民館 第3・第4会議室 参加者54名

<趣旨>

講義・演習、意見交換等を通して、父親の家庭教育や地域活動等への積極的な参画を啓発し、本県における家庭教育環境の一層の充実と地域社会全体で子育てをしようとする機運の醸成を図る。

<当日の主な日程>

13:30 受付

14:00 講演
「パパ業は地球で一番ステキな仕事」

15:45 フリートーク
「みんなで子育て談義」

講演 「パパ業は地球で一番ステキな仕事」

講師 川島 高之 氏
(NPO法人コチカラ・ニッポン代表理事)
(NPO法人ファザーリング・ジャパン理事)

フリートーク 「みんなで子育て談義」

進行 石垣 政裕 氏 (お父さんたちのネットワーク世話人)
川島 高之 氏 (前出)
ゲスト 鈴木 浩幸 氏 (多賀城市立多賀城八幡小学校PTA会長)
坂口 清敏 氏 (上杉チャンネット元代表)

研修の様子

今回は、NPO法人コチカラ・ニッポン代表理事の川島高之氏をお迎えし、「パパ業は地球で一番ステキな仕事」をテーマに、お父さんが積極的に家庭教育、地域活動に関わることで家庭、地域、仕事、社会に対するメリットについてお話をいただきました。

後半は、県内で活躍されているお父さんたちをゲストに、フリートーク「みんなで子育て談義」を行いました。フリートークでは、「子どもと遊んでやるというより、遊んでもらう気持ちで接してきた。」という意見や「自分が子ども時代にあこがれた大人を意識して自分を磨いている。」など、自身の少年期の体験や子育て体験をもとにした活発な意見交換がなされました。



【次世代育成に関わる周囲の大人が大事にしてほしいこと・川島 高之】

- ①子どもが「好きなこと」「得意なこと」をやりたいただけやらせること。→自立のための原動力
- ②実社会でのホンモノ体験をさせる中で、「役に立つ」経験をさせること。→自己有用感、社会貢献心
- ③子どものチカラを信じること。→達成感、成就感

【参加者の声（一部抜粋）】

- 「イクメン」という言葉は浸透してきていると思いますが、個人的には「イクメン」という言葉がなくなるような世の中であればよいと思う。パパさん達、世の中の人々が育児・子育てという言葉を意識することなく、父親の育児が当たり前の世の中、社会になればいいなあと思っています。「イクメンにならなきゃ。」でプレッシャーを感じているお父さんたちが多いと思うから。
- 若いお父さん方の意見に刺激をいただきました。川島先生のお話は、お父さん方の育児参加の大切さを思い出させてくださいました。私たち「じいちゃん、ばあちゃん」にも子育てのチャンスをいただけたならうれしいですね。